この模範解答は(株)クレアールが作成したものです。商工会議所へのお問い合わせはご遠慮ください。

第174回簿記検定試験模範解答

1級 ①

商業簿記

問1

貸借対照表

日商株式会社　　20X7年3月31日　　(単位：千円)

(資産の部)			(負債の部)		
Ⅰ 流動資産			Ⅰ 流動負債		
現金及び預金		115,042	電子記録債務		290,000
電子記録債権	(S 198,000)		買掛金		411,000
貸倒引当金	(S 3,960)	(S 194,040)	返金負債		(B 25,830)
売掛金	(B 300,000)		未払費用		(S 260)
貸倒引当金	(B 6,000)	(B 294,000)	未払法人税等		(S 136,760)
有価証券		(A 95,040)	賞与引当金		(S 10,500)
商品		(B 220,140)	流動負債合計		(874,350)
返品資産		(B 15,498)	Ⅱ 固定負債		
為替予約		(A 30,000)	長期借入金		250,000
前払費用		(S 430)	固定負債合計		(250,000)
流動資産合計		(964,190)	負債合計		(1,124,350)
Ⅱ 固定資産			(純資産の部)		
有形固定資産			Ⅰ 株主資本		
建物	(A1,080,000)		資本金		1,924,000
減価償却累計額	(A 643,200)	(A 436,800)	資本剰余金		
備品	(S 120,000)		資本準備金	(B 221,000)	
減価償却累計額	(S 96,407)	(S 23,593)	その他資本剰余金	(B 27,000)	
車両運搬具	540,000		資本剰余金合計		(248,000)
減価償却累計額	(A 413,710)	(A 126,290)	利益剰余金		
土地		2,650,000	利益準備金	(82,000)	
有形固定資産合計		(3,236,683)	その他利益剰余金		
投資その他の資産			繰越利益剰余金	(C 946,373)	
投資有価証券		(A 88,160)	利益剰余金合計		(1,028,373)
破産更生債権等	(A 64,000)		自己株式		(A△57,000)
貸倒引当金	(A 49,000)	(A 15,000)	株主資本合計		(3,143,373)
投資その他の資産合計		(103,160)	Ⅱ 評価・換算差額等		
固定資産合計		(3,339,843)	その他有価証券評価差額金	(A 6,310)	
			繰延ヘッジ損益	(A 30,000)	
			評価・換算差額等合計		(36,310)
			純資産合計		(3,179,683)
資産合計		(4,304,033)	負債純資産合計		(4,304,033)

問2　　(単位：千円)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
B 4,449,675	B 2,943,690	A 1,404	A 93,565	C 643,674 (別解：644,674)

この模範解答は(株)クレアールが作成したものです。商工会議所へのお問い合わせはご遠慮ください。

第 174 回 簿 記 検 定 試 験 模 範 解 答

1 級 ②

会 計 学

第１問

問１ a	問１ b	問１ c	問２	問３
B 7.375 %	A ３ %	A １ %	A エ	B エ

第２問

問１

注１ 該当する金額がない項目には０を記入すること。

注２ 法人税等調整額は、損益計算書においてマイナス表示となる場合には金額の頭に△を付すこと。

	第１期	第２期
繰延税金負債	A 120 百万円	A 90 百万円
圧縮積立金	A 280 百万円	A 210 百万円
減価償却費（機械装置）	S ０ 百万円	S 250 百万円
法人税、住民税及び事業税	B 480 百万円	B 705 百万円
法人税等調整額	A 120 百万円	A△30 百万円

問２
A ア

第３問

注１ 該当する金額がない項目には０を記入すること。

注２ 持分法による投資損益および段階取得に係る損益は、費用となる場合に金額の頭に△を付すこと。

	X1 年３月期	X2 年３月期	X3 年３月期
投資有価証券（A社株式）	A 22,500 百万円	B 45,000 百万円	A ０ 百万円
投資有価証券に含まれるのれん	A 1,500 百万円	A 1,200 百万円	
のれん			A 7,000 百万円
持分法による投資損益	A ０ 百万円	A 2,500 百万円	B 5,100 百万円
持分法による投資損益に含まれるのれん償却額	A ０ 百万円	A 300 百万円	B 300 百万円
持分法による投資損益に含まれる負ののれん発生益	A ０ 百万円	A 1,800 百万円	A ０ 百万円
段階取得に係る損益			B 3,500 百万円

この模範解答は(株)クレアールが作成したものです。商工会議所へのお問い合わせはご遠慮ください。

第 174 回 簿 記 検 定 試 験 模 範 解 答

1 級 ③

工 業 簿 記

問1

	借方科目	金額	貸方科目	金額	
①	原料 原料受入価格差異	171,250 9,440	買掛金 材料副費	108,600 72,090	A
②	仕掛品 原料消費量差異	157,500 7,750	原料	165,250	A
③	材料副費差異	5,710	材料副費	5,710	A

問2

原料受入価格差異一覧表

原料	金額	
T1	2,610 円（ 有利 (不利) ）	A
T2	4,030 円（ 有利 (不利) ）	A
T3	2,800 円（ 有利 (不利) ）	A

（ ）内は、有利または不利のいずれかを○で囲むこと。以下同様。

問3

原料消費量差異分析表

原料	原料配合差異	原料歩留差異	
T1	6,840 円（ 有利 (不利) ）	3,640 円（ 有利 (不利) ）	A
T2	4,690 円（ (有利) 不利 ）	2,730 円（ 有利 (不利) ）	A
T3	2,590 円（ (有利) 不利 ）	1,820 円（ 有利 (不利) ）	A
合計	440 円（ (有利) 不利 ）	8,190 円（ 有利 (不利) ）	A

問4

①	184,100			A
②	0.42			A
③	524	④	(有利) 不利	B
⑤	8,190	⑥	有利 (不利)	B

この模範解答は(株)クレアールが作成したものです。商工会議所へのお問い合わせはご遠慮ください。

第 174 回 簿 記 検 定 試 験 模 範 解 答

1 級 ④

原 価 計 算

第１問

問１(1)	125 個	A
問１(2)	262,500 円 (有利 不利)	A
問２(1)	140 個	A
問２(2)	350,000 円 (有利 不利)	A
問３	300,000 円 (有利 不利)	B

有利・不利は適切な方を○で囲みなさい。

第２問

ア	25 %	A
イ	増加 減少	A
ウ	割高 割安	A
エ	原価配分 利益適正化 節税	A
オ	利益の大きさ ROIの大きさ 予算の達成度 コスト低減率	A
カ	1,000,000 円	A
キ	0 円	A
ク	100 個	A
ケ	1,000,000 円	A
コ	大きい 小さい	A

イ、ウ、エ、オ、コは最も適切なものを○で囲みなさい。